

前足立区議会議員

工藤哲也

下町活動レポート



「区民の声や思いを政治の場に届ける」という信念をもって、地域密着型の政治活動を行っていきます。



前足立区議会議員の工藤哲也でございます。2011年、3月11日の震災以降に執りおこなわれました「足立区議会議員選挙」では大変多くのご支持・ご支援を賜りましてありがとうございました。私の力不足により不本意な結果となりましたが、現在は地元の町会活動をはじめ、ボランティア活動、スポーツの支援活動、また、ご支援を頂いている企業・団体の陳情や、地域の問題に取り組むなど、様々な課題について積極的に取り組んでおります。

また、恒例の「街頭演説会」については毎朝、北千住駅を中心に継続的に実施しております。今後も捲土重来、「政治とは弱者の為にあり、幾久しく人に喜びをあたえるものである」この信念に基づいて、地域に密着した「現場第一主義」の政治活動を行ってまいりますので変わらぬご支援の程よろしく願いいたします。

「引き続き頑張ります!」

工藤 哲也

1 自殺者対策 ～人の命を守ることが政治の基本です!～

先日、足立区の千住旭町にある「ドリームフェイス合同会社」の村上代表を訪問して参りました。この会社は平成25年度に足立区の「起業支援型地域雇用創造事業」(平成25年4月15日選考)にて事業提案を行い、採択された会社です。採択された事業名は「あだちまちなか・こころとからだの健康応援団」ということで、現在、足立区民の皆さまの「こころとからだの健康への意識を高めること」を目的に、区内の様々な商店・店舗・施設へ訪問し、名刺サイズのカードやポスターを活用し健康情報の発信などを行ってまいります。今回の訪問では、村上代表より、現在の活動の進捗状況や、効果的な自殺者対策、また今後の自殺者をなくしていくための啓発活動としての「イベント活動・プロモーション活動」など、今後の方向性も含めてお話を伺って参りました。

足立区の自殺者の数は東京23区内でも極めて多く、多い時には年間で180人以上の方々自ら命を絶っているという悲しい現実があります。「人の命を守ること」これは政治の基本です。私も議会で自殺者対策については積極的に取り組みをさせて頂いておりましたが、今回アドバイスを頂いた事を今後の施策に生かし、引き続き自殺者対策に全力で取り組んでいきたいと思っております。